

## 壁展示

【パネル】カラーイラストパネル4枚/【原画】「魔女の世紀」(『週刊少年キング』1980年22号, 少年画報社)/【原画】「ロード・レオン」(『週刊少年キング』1980年25号-34号, 少年画報社)/【原画】「ロンウォールの嵐」(『週刊少年キング』1980年38号-47号, 少年画報社)/【原画】LP『ロック組曲』ジャケット(日本コロムビア, 1981年)/【原画】「サイバー・ジェノサイド」(※『超人ロックの世界』PARTⅢ用イラスト, 新書館, 1981年)/【原画】「光の剣」(※『超人ロック・聖悠紀の世界 TO・YOU』用イラスト, TO・YOU刊行会, 1983年)/【原画】「オメガ」第3回扉(『超人ロック Special』Vol. 5, ビブロス, 2002年)/【原画】超人ロック特集号ポスター用イラスト(『少年キング増刊』1982年7月25日号/少年画報社)/【原画】LP『超人ロック～炎の虎～』特典ポスター(日本コロムビア, 1981年)

## 壁展示2

【原画】「超電磁マシンポルテスV」LD-BOX用イラスト(東映, 1993年7月25日)/【原画】「宇宙戦艦ヤマト」より2枚(『TVランド』1974年11月-75年3月号, 徳間書店)/【原画】「忍者キャプター」(『テレビランド』1976年7月-77年2月号, 徳間書店※展示のイラストは絵本用の描き下ろし)

## テーブル型ケース展示

【原画】展示用描き下ろしイラスト線画(2017年5月)/【コピー】展示用描き下ろしイラスト下絵(2017年5月)/【LP】「ロック組曲」ジャケット(日本コロムビア, 1981年6月25日)

TV【映像】描き下ろしイラスト制作風景(30分, 2017年5月)

## 合つきケース

「超人ロック」第1作表書き(「ストーリー作品集」, 1967年)/【単行本】『超人ロック』(東考社, 1971年)/【原画】東考社版単行本『超人ロック』総扉(東考社, 1971年)/【パネル】ストーリーラインパネル1枚(2017年)

## 展示期間

期間: 2017年06月09日(金)～2017年09月02日(日)

第1期: 06月10日(金) - 07月03日(月) / 第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月) / 第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

休館日: 毎週火・水・木曜 (ただし祝日は開館)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

## 関連トークイベント

### ■ギャラリートーク: おめでとう「超人ロック」生誕50周年!

場所: 米沢嘉博記念図書館1階展示室

日時: 2017年6月9日(土) 18:00-19:30 料金: 無料

### ■「超人ロック」&聖悠紀、SFアニメとの深い関係

出演: 小林治(ライター、元『OUT』「超人ロック」担当編集者)/藤津亮太(アニメ評論家)

場所: 米沢嘉博記念図書館2階閲覧室 日時: 2017年7月8日(土) 16:00-17:30

料金: 無料 (※会員登録料金1日会員300円～が別途必要です)

### ■聖悠紀と「超人ロック」～永遠を生きるエスパー・誕生から50年～

出演: 聖悠紀(マンガ家)/belne[ベルネ](マンガ家、京都精華大学マンガ学科講師)

場所: 明治大学リパティタワー12階1123教室

日時: 2017年9月2日(土) 16:00-17:30 料金: 無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2017年度 第1回 企画コーナー展示品リスト

# 聖悠紀 超人ロック 生誕50周年展

## 展示期間

06月09日(金) - 09月24日(日)

第1期: 06月09日(金) - 07月03日(月)

第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月)

第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

## 主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

## 協力

角川書店『月刊コミックフラッパー』編集部

少年画報社『ヤングキングアワーズ』編集部

メモリーバンク株式会社

「超人ロック」は今年生誕50年を迎えます。単独作家による未曾有の超長期シリーズ連載である本作。第1作の表書きには「SFファンと そうでない人に」と入っていました。

作者の聖悠紀は、本作を最初からSF好きにお薦めの作品、しかしすべての人に向けたエンターテインメントであると宣言して描きはじめたのです。この表書きが書かれた日付は1967年6月20日、そして第1作完成の日付は同年9月24日。まさにロック(6・9)。

本展では、今も2誌で活躍し続ける不滅の超人ロックの世界をはじめ、聖悠紀作品の全容を可能な限り紹介します。

<p><b>R008</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『Wings』1982年7月創刊号表紙(新書館)/【雑誌】『Wings』1982年7月創刊号(新書館)/【原画】『ファルコン50』3巻カバー(新書館,1985年)/【原画】『ファルコン50』1巻カバー(みのり書房)</p>	<p><b>R007</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロック Special』Vol.5表紙(ビブロス,2002年)/【雑誌】『超人ロック Special』Vol.5(ビブロス,2002年)</p>	<p><b>R006</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『月刊OUT』1991年9月号表紙(みのり書房)/【雑誌】『月刊OUT』1991年9月号(みのり書房)</p>	<p><b>R005</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】超人ロック「冬の惑星」より1枚(少年画報社,1980年-1981年)</p>	<p><b>R004</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】OVA 超人ロック「ミラーリング」特典小冊子(パイオニアLDC,2000年)</p>	<p><b>R003</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1980年10月号表紙(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1980年10号(少年画報社)</p>	<p><b>R002</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】超ドラマCD「超人ロック～炎の虎～」用イラスト(BMGビクター,1996年)/【ドラマCD】『超人ロック～炎の虎～』(BMGビクター,1996年)</p>	<p><b>R001</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】超人ロック「炎の虎」第1回扉(『週刊少年キング』1979年41号,少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1979年41号(少年画報社)/【パネル】1枚</p>
<p><b>R016</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ロンウォールの嵐」より3枚(『週刊少年キング』1980年38号-47号,少年画報社)</p>	<p><b>R015</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ロード・レオン」より2枚(『週刊少年キング』1980年25号-34号,少年画報社)/【原画】「アウター・プラネット」(『週刊少年キング』1981年36号-45号,少年画報社)</p>	<p><b>R014</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「魔女の世紀」より2枚(『週刊少年キング』1980年10号-22号,少年画報社)/【原画】「黄昏の戦士」(『週刊少年キング』1982年4・5合併号-6号,少年画報社)</p>	<p><b>R013</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「炎の虎」より3枚(『週刊少年キング』1979年41号-49号,少年画報社)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R012</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【雑誌】『月刊OUT』1977年12月号(みのり書房)/【雑誌】『月刊OUT増刊ランデヴー』1977年12月15日号(みのり書房)/【単行本】SG企画版『超人ロック』1,2巻(1980年)</p>	<p><b>R011</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「この宇宙に愛を」より4枚(『ストーリーリィ作品集』,作画グループ,1968年)</p>	<p><b>R010</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ニムバスと負の世界」より4枚(『ストーリーリィ作品集』,作画グループ,1967年)</p>	<p><b>R009</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ニムバスと負の世界」より2枚(『ストーリーリィ作品集』,作画グループ,1967年)</p> <p>【資料】「ニムバスと負の世界」設定資料</p>
<p><b>R024</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「エピタフ」より2枚(『月刊コミックフラッパー』2007年8月号-2009年10月号,メディアファクトリー)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R023</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「冬の虹」より1枚(『月刊ヤングキングアワーズ』2006年1月号,少年画報社)/【原画】「凍てついた星座」より1枚(『月刊ヤングキングアワーズ』2008年12月号,少年画報社)/【パネル】2枚</p>	<p><b>R022</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ソード・オブ・ネメシス」3巻カバー(ビブロス,1997年)/【原画】「ソード・オブ・ネメシス」2巻カバー(ビブロス,1997年)/【原画】「オメガ」3巻カバー(ビブロス,2003年)</p>	<p><b>R021</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「聖者の涙」より3枚(『月刊OUT』1991年9月号-1994年8月号,みのり書房)</p>	<p><b>R020</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「星と少年」より3枚(『週刊少年キング』1981年47号-1982年3号,少年画報社)</p>	<p><b>R019</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「光の剣」より3枚(『週刊少年キング』1981年26号-33号,少年画報社)</p>	<p><b>R018</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「サイバー・ジエノサイド」より3枚(『週刊少年キング』1981年16号-24号,少年画報社)</p>	<p><b>R017</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「冬の惑星」より3枚(『週刊少年キング』1980年51号-1981年12号,少年画報社)</p>
<p><b>R032</b></p> <p>コミカライズ作品</p> <p>【原画】『忍者キャプター』1巻折込用イラスト(徳間書店,1981年)/【原画】『忍者キャプター』2巻カバーイラスト(徳間書店,1981年)/【原画】「忍者キャプター」より2枚(『テレビランド』1976年7月号-1977年2月号ほか,徳間書店)</p>	<p><b>R031</b></p> <p>カーレース作品</p> <p>【原画】「GPグリフォン」より1枚(『NORA』1989年2月号,学習研究社)/【原画】「ハヤトの挑戦」より2枚(『自動車クラブ』1977年7月号-9月号)/【単行本】『ミルザンヌの嵐』(主婦と生活社,1991年)</p>	<p><b>R030</b></p> <p>少年マンガ作品</p> <p>【原画】『Wings』1982年4月号表紙(新書館)/【原画】「ファルコン50」より2枚(『Wings』1979年41号-49号,新書館)/【カット】1枚/【パネル】1枚</p>	<p><b>R029</b></p> <p>少女マンガ作品</p> <p>【原画】「うちの兄貴」より1枚(『別冊少女コミック』1971年5月号,小学館)/【原画】「らぶれたあ作戦」より1枚(『少女コミック』1971年夏の号,小学館)/【原画】「恋をさがそう!」より1枚(『別冊少女コミック』1971年12月号,小学館)/【イラスト】2枚</p>	<p><b>R028</b></p> <p>高校・大学時代のもの その2</p> <p>【同人誌】「COMICSTRIPS MAGAZINE」1/【イラスト】4枚</p>	<p><b>R027</b></p> <p>高校・大学時代のもの その1</p> <p>【スケッチブック】1冊/【カット】12枚/【イラスト】4枚</p>	<p><b>R026</b></p> <p>作画グループ紹介</p> <p>【パネル】1枚/【同人誌】『グループ』創刊号(作画グループ,1978年)/【同人誌】『グループ』20号(作画グループ,1985年)/【同人誌】『グループ』50号(作画グループ,1991年)/【同人誌】『グループ』55号(作画グループ,1992年)/【同人誌】『グループ』72号(作画グループ,1995年)/【同人誌】『UNION デラックス』12(作画グループ,1987年)/【同人誌】『SSMU』25号(作画グループ,1971年)/【同人誌】『SSMU』31号(作画グループ,1972年)/【同人誌】『なまかま』37号(作画グループ,1980年)/【同人誌】『なまかま』34号(作画グループ,1979年)</p>	<p><b>R025</b></p> <p>プレ「超人ロック」</p> <p>【原画】プレ「超人ロック」扉イラスト(1967年)/【スケッチ】ノート1冊</p>

## 壁展示

【パネル】カラーイラストパネル4枚/【原画】「久遠の瞳」(『超人ロック Special』Vol. 3-9, ビブロス)/【原画】LP『超人ロック～ロード・レオン～』特典ポスター(日本コロムビア, 1982年)/【原画】「虚空の戦場」(『少年KING』1982年創刊号-83年1号, 少年画報社)/【原画】「虚空の戦場」(『少年KING』1982年創刊号-83年1号, 少年画報社)/【原画】『超人ロックの真実』ムック用描き下ろしイラスト(SG企画, 1980年)/【原画】LP『超人ロック～ロード・レオン～』ジャケットイラスト(日本コロムビア, 1982年)/【原画】「クロノスの罫」(『少年KING』1983年18号-22号, 少年画報社)/【原画】「流浪」(『少年KING』1983年7号-16号, 少年画報社)/【原画】「インフィニット計画」(『少年KING』1983年23号-24号, 少年画報社)

## 壁展示2

【原画】「超電磁マシンボルテスV」DVD-BOX用イラスト(東映ビデオ, 2006年12月8日)/【原画】「宇宙戦艦ヤマト」より2枚(『TVランド』1974年11-75年3月号, 徳間書店)/【原画】「黄金の戦士」(『アニメージュ』1978年創刊号-80年5月号, 徳間書店)/【パネル】1枚

## テーブル型ケース展示

【原画】展示用描き下ろしイラスト線画(2017年5月)/【コピー】展示用描き下ろしイラスト下絵(2017年5月)/【LP】「ロード・レオン」ジャケット(日本コロムビア, 1982年7月21日)

TV【映像】描き下ろしイラスト制作風景(30分, 2017年5月)

## 台つきケース

「超人ロック」第1作表書き(「ストーリー作品集」, 1967年)/【単行本】『超人ロック』(東考社, 1971年)/【原画】東考社版単行本『超人ロック』総扉(東考社, 1971年)/【パネル】ストーリーラインパネル1枚(2017年)

## 展示期間

期間: 2017年06月09日(金)～2017年09月02日(日)

第1期: 06月10日(金) - 07月03日(月) / 第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月) / 第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

休館日: 毎週火・水・木曜 (ただし祝日は開館)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

## 関連トークイベント

### ■「超人ロック」&聖悠紀、SFアニメとの深い関係

出演: 小林治 (ライター、元『OUT』「超人ロック」担当編集者) / 藤津亮太 (アニメ評論家)

場所: 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室 日時: 2017年7月8日(土) 16:00-17:30

料金: 無料 (※会員登録料金1日会員300円～が別途必要です)

### ■聖悠紀と「超人ロック」～永遠を生きるエスパー・誕生から50年～

出演: 聖悠紀 (マンガ家) / belne[ベルネ] (マンガ家、京都精華大学マンガ学科講師)

場所: 明治大学リビタタワー12階1123教室

日時: 2017年9月2日(土) 16:00-17:30 料金: 無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2017年度 第1回 企画コーナー展示品リスト

# 聖悠紀 超人ロック 生誕 50周年展

## 展示期間

06月09日(金) - 09月24日(日)

第1期: 06月09日(金) - 07月03日(月)

第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月)

第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

## 主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

## 協力

角川書店『月刊コミックフラッパー』編集部

少年画報社『ヤングキングアワーズ』編集部

メモリーバンク株式会社

「超人ロック」は今年生誕50年を迎えます。単独作家による未曾有の超長期シリーズ連載である本作。第1作の表書きには「SFファンと そうでない人に」と入っていました。

作者の聖悠紀は、本作を最初からSF好きにお薦めの作品、しかしすべての人に向けたエンターテインメントであると宣言して描きはじめたのです。この表書きが書かれた日付は1967年6月20日、そして第1作完成の日付は同年9月24日。まさにロック(6・9)。

本展では、今も2誌で活躍し続ける不滅の超人ロックの世界をはじめ、聖悠紀作品の全容を可能な限り紹介します。

<p><b>R008</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】St comics 版『黄金の戦士』単行本カバー(大都社, 1994年)</p>	<p><b>R007</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロック Special』vol. 8 表紙(ビブロス, 2008年)/【雑誌】『超人ロック Special』vol. 8(ビブロス, 2008年)</p>	<p><b>R006</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『ソード・オブ・ネメシス』1巻カバー(青磁ビブロス, 1997年)</p>	<p><b>R005</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『猫の散歩引き受けます』単行本カバー(ビブロス, 1998年)</p>	<p><b>R004</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1982年8号表紙(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1982年8号(少年画報社)</p>	<p><b>R003</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1981年30号表紙(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1981年30号(少年画報社)</p>	<p><b>R002</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】「エネセスの仮面」イラスト(『超人ロックの世界 PART II』, 新書館, 1980年)</p>	<p><b>R001</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロックの世界 PART I』表紙(新書館, 1979年)/【書籍】【原画】『超人ロックの世界 PART I』(新書館, 1979年)</p>
<p><b>R016</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ムーン・ハンター」より3枚(『少年KING』1983年2号-6号, 少年画報社)</p>	<p><b>R015</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「虚空の戦場」より3枚(『少年KING』1982年創刊号-1983年1号, 少年画報社)</p>	<p><b>R014</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「星を支配する者」より1枚(『週刊少年キング』1981年6・7合併号, 少年画報社)/【原画】「マインド・バスター」より1枚(『週刊少年キング増刊』1981年7月25日号, 少年画報社)/【原画】「愚か者の船」より1枚(『週刊少年キング増刊』1981年6月28日号, 少年画報社)</p>	<p><b>R013</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「スター・ゲイザー」より3枚(『週刊少年キング』1982年8号-19号, 新書館)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R012</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【雑誌】『月刊OUT』1977年12月号(みのり書房)/【雑誌】『月刊OUT 増刊 ランデヴー』1977年12月15日号(みのり書房)/【単行本】SG企画版『超人ロック』1, 2巻(1980年)/【同人誌】文庫版同人誌『超人ロック』1巻(1977年)</p>	<p><b>R011</b></p> <p>超人ロック</p> <p>原画「エネセスの仮面」より4枚(『GROUP』創刊号, 作画グループ, 1978年)/【原画】「エネセスの仮面」(オリジナル)より1枚(東考社, 1971年)</p>	<p><b>R010</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ジュナンの子」より4枚(東考社, 1971年)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R009</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ジュナンの子」より4枚(東考社, 1971年)</p>
<p><b>R024</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ホリーサークル」より1枚(『コミックフラッパー』2012年1月号-2013年6月号, メディアファクトリー)/【パネル】5枚</p>	<p><b>R023</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ニルヴァーナ」より2枚(『ヤングキングアワーズ』2009年1月号-2010年12月号, 少年画報社)/【パネル】3枚</p>	<p><b>R022</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「久遠の瞳」より3枚(『超人ロック Special』vol. 6(2002年)-Vol. 9(2003年), ビブロス)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R021</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ブレイン・シュリンカー」より3枚(『月刊コミックバーガー』1993年7月号, スコラ)</p>	<p><b>R020</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「永遠の旅人」より3枚(『週刊少年KING』1984年1号-2号, 少年画報社)</p>	<p><b>R019</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「インフィニット計画」より3枚(『少年KING』1983年23号-24号, 少年画報社)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R018</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「クロノスの罫」より3枚(『週刊少年KING』1983年18号-22号, 少年画報社)</p>	<p><b>R017</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「流浪」より3枚(『少年KING』1983年7号-16号, 少年画報社)</p>
<p><b>R032</b></p> <p>コミカライズ作品</p> <p>【原画】「闘将ダイモス」より3枚(『TVくん』1978年5月号-12月号, 小学館)</p>	<p><b>R031</b></p> <p>コミカライズ作品</p> <p>【原画】「宇宙戦艦ヤマト」より3枚(『TVランド』1974年11号, 徳間書店)</p>	<p><b>R030</b></p> <p>少年マンガ作品</p> <p>【原画】「黄金の戦士」より2枚(『アニメージュ』1978年創刊号-1980年5号, 徳間書店)</p>	<p><b>R029</b></p> <p>少女マンガ作品</p> <p>【原画】「うちの兄貴」より1枚(『別冊少女コミック』1971年5月号, 小学館)/【原画】「レディキャット」より3枚 ※うち2枚は未発表表紙および設定(『少女コミック』1972年46号, 小学館)/【原画】「魔女っ子メグちゃん」より1枚(『少女コミック』1974年18号-30号, 小学館)</p>	<p><b>R028</b></p> <p>高校・大学時代のもの その2</p> <p>【同人誌】「COMICSTRIPS MAGAZINE」1/【イラスト】7枚</p>	<p><b>R027</b></p> <p>高校・大学時代のもの その1</p> <p>【スケッチブック】1冊/【カット】12枚/【イラスト】4枚</p>	<p><b>R026</b></p> <p>作画グループ紹介</p> <p>【パネル】1枚/【同人誌】『グループ』創刊号(作画グループ, 1978年)/【同人誌】『グループ』20号(作画グループ, 1985年)/【同人誌】『グループ』50号(作画グループ, 1991年)/【同人誌】『グループ』55号(作画グループ, 1992年)/【同人誌】『グループ』72号(作画グループ, 1995年)/【同人誌】『UNION デラックス』12(作画グループ, 1987年)/【同人誌】『SSM』25号(作画グループ, 1971年)/【同人誌】『SSM』31号(作画グループ, 1972年)/【同人誌】『なまか』37号(作画グループ, 1980年)/【同人誌】『なまか』34号(作画グループ, 1979年)</p>	<p><b>R025</b></p> <p>プレ「超人ロック」</p> <p>【原画】プレ「超人ロック」扉イラスト(1967年)/【スケッチ】ノート1冊</p>

## 壁展示

【パネル】カラーイラストパネル4枚/【原画】LD「超人ロック新世界戦隊」Vol.2(1991年)/  
【原画】LD「超人ロック新世界戦隊」Vol.2ラフ(未発表)/【原画】『バーミリオン・デザート』  
(『少年KING』1983年17号,少年画報社)/【原画】「魔術師の鏡」(『少年KING』1984年8号  
-12号,少年画報社)/【原画】「サイバー・ジェノサイド」(『少年キング』1981年16号-24号,  
少年画報社)/【原画】LP『超人ロック～光の剣～』ジャケット表・裏(日本コロムビア,1984  
年)/【原画】超人ロックカラーイラスト(『月刊OUT増刊ランデヴーコミックス』1号,みのり  
書房,1978年)/【原画】「アストロレス」(『少年KING』1985年5号-9号,少年画報社)/【原  
画】「超人の死」(『少年KING』1985年10号-17号,少年画報社)

## 壁展示2

【原画】「闘将ダイモス」DVD-BOX用イラスト(東映ビデオ,2007年5月21日)/【原画】「宇宙戦艦  
ヤマト」より2枚(『TVランド』1974年11月号-75年3月号,徳間書店)/【原画】「ザ・カゲスター」  
(ソノシート,ソノラマエース・パイピシリーズ『ザ・カゲスター』,朝日ソノラマ,1976年頃)/  
【パネル】1枚

## テーブル型ケース展示

【原画】展示用描き下ろしイラスト線画(2017年5月)/【コピー】展示用描き下ろしイラ  
スト下絵(2017年5月)/【LP】「超人ロック～光の剣～」ジャケット(日本コロムビア,1984  
年9月21日)

TV【映像】描き下ろしイラスト制作風景(30分,2017年5月)

## 台つきケース

「超人ロック」第1作表書き(「ストーリー作品集」,1967年)/【単行本】『超人ロック』(東  
考社,1971年)/【原画】東考社版単行本『超人ロック』総扉(東考社,1971年)/【パネル】スト  
ーリーラインパネル1枚(2017年)

## 展示期間

期間:2017年06月09日(金)～2017年09月02日(日)

第1期:06月10日(金) - 07月03日(月) / 第2期:07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期:08月04日(金) - 08月28日(月) / 第4期:09月01日(金) - 09月24日(日)

休館日:毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

## 関連トークイベント

### ■聖悠紀と「超人ロック」～永遠を生きるエスパー・誕生から50年～

出演:聖悠紀(マンガ家)/belne[ベルネ](マンガ家、京都精華大学マンガ学科講師)

場所:明治大学リバティタワー12階1123教室

日時:2017年9月2日(土)16:00-17:30 料金:無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2017年度 第1回 企画コーナー展示品リスト

# 聖悠紀 超人ロック 生誕50周年展

## 展示期間

06月09日(金) - 09月24日(日)

第1期:06月09日(金) - 07月03日(月)

第2期:07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期:08月04日(金) - 08月28日(月)

第4期:09月01日(金) - 09月24日(日)

## 主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

## 協力

角川書店『月刊コミックフラッパー』編集部

少年画報社『ヤングキングアワーズ』編集部

メモリーバンク株式会社

「超人ロック」は今年生誕50年を迎えます。単独作家による未曾有の超長期シリーズ連載である本作。第1作の表書きには「SFファンと そうでない人に」と入っていました。

作者の聖悠紀は、本作を最初からSF好きにお薦めの作品、しかしすべての人に向けたエンターテインメントであると宣言して描きはじめたのです。この表書きが書かれた日付は1967年6月20日、そして第1作完成の日付は同年9月24日。まさにロック(6・9)。

本展では、今も2誌で活躍し続ける不滅の超人ロックの世界をはじめ、聖悠紀作品の全容を可能な限り紹介します。

<p><b>R008</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】新書館版『ハムレット』カバー(1981年)/【原画】集英社版『ハムレット』(1977年)/【原画】『時空英雄伝 モモコ・サーガ』(『少年KING』1988年新春増刊号,少年画報社)</p>	<p><b>R007</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】『超人ロック Special』Vol.3表紙(ビブロス,2001年)/【雑誌】『超人ロック Special』Vol.3(ビブロス,2001年)</p>	<p><b>R006</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】「超人ロック」DVD シリーズ発売記念イラスト</p>	<p><b>R005</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】SG企画版『超人ロック 新世界戦隊』単行本カバーイラスト(SG企画,1991年)</p>	<p><b>R004</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】HC版『超人ロック』24巻表4カラーイラスト(少年画報社,1985年)/【原画】『超人ロック』カラーイラスト(『月刊OUT 増刊ランデヴーコミックス』2号,みのり書房,1978年)/【原画】「超人ロック」イラスト(『週刊少年キング』1982年4・5合併号,少年画報社)</p>	<p><b>R003</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】「冬の惑星」初回扉(『週刊少年キング』1981年10号-22号,少年画報社)</p>	<p><b>R002</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1980年38号表紙(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1980年38号(少年画報社)</p>	<p><b>R001</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリ</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1980年25号表紙(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1980年25号(少年画報社)</p>
<p><b>R016</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「シャトレーズ」より3枚(『少年KING』1984年24号-1985年4号,少年画報社)/【原画】「時空英雄伝 モモコ・サーガ」(『少年KING』1988年新春増刊号,少年画報社)</p>	<p><b>R015</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ソング・オブ・アース」より3枚(『少年KING』1994年4号-18号)</p>	<p><b>R014</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「魔術師の鏡」より3枚(『少年KING』1984年8号-12号)</p>	<p><b>R013</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「プリムラ」より3枚(『少年KING』1984年3号-7号,少年画報社)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R012</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「新世界戦隊」より3枚(『月刊OUT 増刊ランデヴー』5号,みのり書房,1978年)(新書館版『超人ロック 新世界戦隊』,1978年)(『月刊OUT 増刊ランデヴーコミックス』2号,みのり書房,1978年)</p>	<p><b>R011</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「新世界戦隊」より3枚(『月刊OUT 増刊ランデヴー』1977年1号-1978年5号,みのり書房)</p>	<p><b>R010</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【雑誌】『月刊OUT』1977年12月号(みのり書房)/【雑誌】『月刊OUT増刊 ランデヴー』1977年12月15日号(みのり書房)/【単行本】SG企画版『超人ロック』1,2巻(1980年)/【同人誌】文庫版同人誌『超人ロック』1巻(1977年)</p>	<p><b>R009</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「新世界戦隊」(オリジナル版)より4枚(東考社,1974年)※執筆は1970年</p>
<p><b>R024</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【パネル】4枚(「刻の子供達」より,『月刊コミックフラッパー』2013年7月号-2015年1月号,メディアファクトリー)</p>	<p><b>R023</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【パネル】4枚(「ラフール」より,『ヤングキングアワーズ』2014年7月号-2016年7月号,少年画報社)</p>	<p><b>R022</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「WIZARDOM」より1枚(『ZERO』1998年19号,ビブロス)/【原画】「公女タニア」より1枚(『ZERO』1998年21号,ビブロス)/【原画】「天空の魔法士」より1枚(『ZERO』1998年20号,ビブロス)</p>	<p><b>R021</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】青磁ビブロス版『ミラーリング』1巻カバー(1996年)/【原画】青磁ビブロス版『ミラーリング』(1996年)/【原画】青磁ビブロス版『ミラーリング』2巻カバー(1996年)</p>	<p><b>R020</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「REPLAY」より1枚(『to you』,新書館,1983年)/【原画】「メイキング・オブ・ロック・ザ・スーパーマン」より2枚(1982年『週刊少年キング』21号)</p>	<p><b>R019</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ダークライオン」より2枚(『少年KING』1985年18号-22号,少年画報社)/【原画】「黄金の牙」より1枚(『少年KING』1985年23号-1986年4号,少年画報社)</p>	<p><b>R018</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「超人の死」より3枚(『少年KING』1985年10-17号,少年画報社)</p>	<p><b>R017</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「アストロレーズ」より3枚(『少年KING』1985年5号-9号,少年画報社)</p>
<p><b>R032</b></p> <p>コミカライズ作品</p> <p>【原画】「正義のシンボル コンドールマン」より2枚(『TVランド』1975年4月号-9月号,徳間書店)/【原画】「ザ・カゲスター」より1枚※ソノシート歌詞カード用イラスト(朝日ソノラマ)</p>	<p><b>R031</b></p> <p>コメディ作品</p> <p>【原画】『くるくるパッパ』4巻表1より1枚(小学館,1980年)/【原画】「くるくるパッパ」1話より2枚(『マンガくん』1978年10号,小学館)/【原画】『くるくるパッパ』1巻表4より1枚(小学館,1980年)</p>	<p><b>R030</b></p> <p>少年マンガ作品</p> <p>【原画】アニメージュコミックス版「ペアペライサダー」1巻カバー(徳間書店,1980年)/【原画】『リュウ』1982年3月号表紙(徳間書店)/【原画】大都社版「ペアペライサダー」1巻カバー(大都社,1994年)</p>	<p><b>R029</b></p> <p>少女マンガ作品</p> <p>【原画】「うちの兄貴」より1枚(『別冊少女コミック』1971年5月号,小学館)/【原画】「地球はごきげん」より1枚(『別冊少女コミック』1972年4月号,小学館)/【原画】「こんびゅうたあちゃん」より1枚(『少女コミック』1973年6号,小学館)</p>	<p><b>R028</b></p> <p>高校・大学時代のもの その2</p> <p>【同人誌】「COMICSTRIPS MAGAZINE」1/【イラスト】7枚</p>	<p><b>R027</b></p> <p>高校・大学時代のもの その1</p> <p>【スケッチブック】1冊/【カット】9枚/【イラスト】4枚</p>	<p><b>R026</b></p> <p>作画グループ紹介</p> <p>【パネル】1枚/【同人誌】『グループ』創刊号(作画グループ,1978年)/【同人誌】『グループ』20号(作画グループ,1985年)/【同人誌】『グループ』50号(作画グループ,1991年)/【同人誌】『グループ』55号(作画グループ,1992年)/【同人誌】『グループ』72号(作画グループ,1995年)/【同人誌】『UNION デラックス』12(作画グループ,1987年)/【同人誌】『SSM』25号(作画グループ,1971年)/【同人誌】『SSM』31号(作画グループ,1972年)/【同人誌】『なま』37号(作画グループ,1980年)/【同人誌】『なま』34号(作画グループ,1979年)</p>	<p><b>R025</b></p> <p>プレ「超人ロック」</p> <p>【原画】プレ「超人ロック」扉イラスト(1967年)/【スケッチ】ノート1冊</p>

## 壁展示

【パネル】カラーイラストパネル4枚/【原画】ドラマCD『超人ロックコズミック・ゲーム』用ポスター(BGMJAPAN, 1996年)/【原画】「冬の惑星」(『週刊少年キング』1980年51号-1981年12号, 少年画報社)/【原画】『toyoyou』用イラスト(TO・YOU刊行会, 1983年)/【原画】LP『超人ロック～炎の虎～』ジャケット表(日本コロムビア, 1981年)/【原画】LP『超人ロック～炎の虎～』ジャケット裏(日本コロムビア, 1981年)/【原画】「冬の惑星」(『週刊少年キング』1980年51号-1981年12号, 少年画報社)/【原画】「闇の王」(『少年KING』1987年4号-11号, 少年画報社)/【原画】「超人の死」(『少年KING』1985年10号-17号, 少年画報社)/【原画】OVA『ロードレオン』ポスター用イラスト(『少年KING』1985年10号-17号, 少年画報社)

## 壁展示2

【原画】『超電磁マシンボルテスV』LD-BOX付録冊子(1993年)/【原画】「宇宙戦艦ヤマト」より2枚(『TVランド』1974年11月-1975年3月号, 徳間書店)/【原画】「スカイホークダンディ」(『少年KING』1987年夏の増刊号, 少年画報社)/【パネル】1枚

## テーブル型ケース展示

【原画】展示用描き下ろしイラスト線画(2017年5月)/【コピー】展示用描き下ろしイラスト下絵(2017年5月)/【LP】「超人ロック～炎の虎～」ジャケット(日本コロムビア, 1981年12月25日)

TV【映像】描き下ろしイラスト制作風景(30分, 2017年5月)

## 台つきケース

「超人ロック」第1作表書き(「ストーリー作品集」, 1967年)/【単行本】『超人ロック』(東考社, 1971年)/【原画】東考社版単行本『超人ロック』総扉(東考社, 1971年)/【パネル】ストーリーラインパネル1枚(2017年)

## 展示期間

期間: 2017年06月09日(金)～2017年09月02日(日)

第1期: 06月10日(金) - 07月03日(月) / 第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月) / 第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

休館日: 毎週火・水・木曜 (ただし祝日は開館)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

## 関連トークイベント

### ■聖悠紀と「超人ロック」～永遠を生きるエスパー・誕生から50年～

出演: 聖悠紀(マンガ家) / belne[ベルネ](マンガ家、京都精華大学マンガ学科講師)

場所: 明治大学リパティタワー12階1123教室

日時: 2017年9月2日(土) 16:00-17:30 料金: 無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

米沢嘉博記念図書館

2017年度 第1回 企画コーナー展示品リスト

# 聖悠紀 超人ロック 生誕50周年展

## 展示期間

06月09日(金) - 09月24日(日)

第1期: 06月09日(金) - 07月03日(月)

第2期: 07月07日(金) - 07月31日(月)

第3期: 08月04日(金) - 08月28日(月)

第4期: 09月01日(金) - 09月24日(日)

## 主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

## 協力

角川書店『月刊コミックフラッパー』編集部

少年画報社『ヤングキングアワーズ』編集部

メモリーバンク株式会社

「超人ロック」は今年生誕50年を迎えます。単独作家による未曾有の超長期シリーズ連載である本作。第1作の表書きには「SFファンと そうでない人に」と入っていました。

作者の聖悠紀は、本作を最初からSF好きにお薦めの作品、しかしすべての人に向けたエンターテインメントであると宣言して描きはじめたのです。この表書きが書かれた日付は1967年6月20日、そして第1作完成の日付は同年9月24日。まさにロック(6・9)。

本展では、今も2誌で活躍し続ける不滅の超人ロックの世界をはじめ、聖悠紀作品の全容を可能な限り紹介します。

<p><b>R008</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】新書館版『スカイホークダンディ』カバー(1979年)/【原画】大都社版『スカイホークダンディ』カバー(1991年)/【原画】『アナベル』カバー(新書館, 1983年)</p>	<p><b>R007</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロック Special』vol. 2 表紙イラスト(ビブロス, 2001年)/【雑誌】『超人ロック Special』vol. 2(ビブロス, 2001年)</p>	<p><b>R006</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロック Special』vol. 1 表紙イラスト(ビブロス, 2000年)/【雑誌】『超人ロック Special』vol. 1(ビブロス, 2000年)</p>	<p><b>R005</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロック メヌエット』単行本カバーイラスト(ビブロス, 2000年)</p>	<p><b>R004</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『超人ロックの世界』PART II カバーイラスト(新書館, 1980年)/【原画】「超人ロック」イラスト(『月刊OUT』1978年6月号表紙, みのり書房)</p>	<p><b>R003</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1981年11月号表紙イラスト(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1981年11号(少年画報社)</p>	<p><b>R002</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】SG 企画版『超人ロック』Vol. 2 カバーイラスト(1980年)/【原画】SG 企画版『超人ロック』Vol. 3 カバーイラスト(1980年)</p>	<p><b>R001</b></p> <p>カラーイラスト・ギャラリー</p> <p>【原画】『週刊少年キング』1980年39号表紙イラスト(少年画報社)/【雑誌】『週刊少年キング』1980年39号(少年画報社)</p>
<p><b>R016</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「闇の王」より2枚(『少年KING』1987年4号-11号, 少年画報社)/【原画】「デスペラート」より2枚(『少年KING』1987年12号-19号, 少年画報社)</p>	<p><b>R015</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「ファイナル・クエスト」より3枚(『少年KING』1986年19号-1987年2号, 少年画報社)</p>	<p><b>R014</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「書を守るもの」より3枚(『少年KING』1986年12号-18号, 少年画報社)</p>	<p><b>R013</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「赤いサーペント」より3枚(『少年KING』1986年5号-11号, 少年画報社)/パネル1枚</p>	<p><b>R012</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【雑誌】『月刊OUT』1977年12月号(みのり書房)/【雑誌】『月刊OUT 増刊 ランデヴー』1977年12月15日号(みのり書房)/【単行本】SG 企画版『超人ロック』1, 2巻(1980年)/【同人誌】文庫版同人誌『超人ロック』1巻(1977年)</p>	<p><b>R011</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】『月刊OUT 増刊ランデヴーコミック』1号より1枚(みのり書房, 1978年)/【原画】「ライザ」オリジナル版より2枚(作画グループ同人誌『別冊』10, 1977年/作画グループ同人誌『GROUP』2, 1979年)</p>	<p><b>R010</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】東考社版『コズミック・ゲーム』より3枚(1974年)</p>	<p><b>R009</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】東考社版『超人ロック コズミック・ゲーム』カバーイラスト(1974年)/【原画】東考社版『超人ロック コズミック・ゲーム』より2枚(1974年)</p>
<p><b>R024</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【刷出し】『超人ロック ドラゴンズブラッド』2巻カバー(KADOKAWA, 2016年)/【原画】『セブンコミック』1980年1月号表紙イラスト(小学館)/【パネル】4枚</p>	<p><b>R023</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【刷出し】『超人ロック 鏡の檻』1巻カバー(少年画報社, 2016年)/パネル4枚</p>	<p><b>R022</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】MF 版『超人ロック カデット』総扉(メディアファクトリー, 2007年)/【原画】ビブロス版『超人ロック カデット』カバー(ビブロス, 2001年)/【原画】ビブロス版『超人ロック 星の門』カバー(ビブロス, 2002年)</p>	<p><b>R021</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】メヌエットシリーズより3枚(『ZERO』1998年22号-25号, ビブロス)ケース右:「円舞曲」扉/ケース中央:「円舞曲」/ケース左:「フィナーレ」</p>	<p><b>R020</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「妖精の森」より1枚(『少年KING』1986年新春増刊号, 少年画報社)/【原画】「夢使い-DREAM MASTER-」より1枚(SG企画版『超人ロック』Vol. 5, 1987年)/【原画】「愛しのグィネヴィア」より1枚(『少年KING』1988年4号, 少年画報社)</p>	<p><b>R019</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「神童」より2枚(『少年KING』1988年13号-20号, 少年画報社)/【原画】「ソリティア」より1枚(単行本描き下ろし, HC版『超人ロック』38巻, 1989年)</p>	<p><b>R018</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「プリンス・オブ・ファントム」より3枚(『少年KING』1988年5号-12号, 少年画報社)</p>	<p><b>R017</b></p> <p>超人ロック</p> <p>【原画】「邪心降臨」より3枚(『少年KING』1987年20号-1988年3号, 少年画報社)</p>
<p><b>R032</b></p> <p>コミカライズ作品 (芸能界もの)</p> <p>【原画】「アグネスの雪物語」(『TVランド』1974年4月号, 徳間書店)/【原画】「すずめフィンガー-5」(『TVランド』1974年6月号, 徳間書店)/【原画】「郷ひろみのジャニーズジュニア特別」(『TVランド』1974年7月号, 徳間書店)/【原画】「桜田淳子の初恋物語」(『TVランド』1974年5月号, 徳間書店)</p>	<p><b>R031</b></p> <p>オーディオマンガ作品</p> <p>【原画】「サウンドラブ 組み合わせ教えます」より3枚(『FM レコパル』1979年秋の増刊号, 小学館)</p>	<p><b>R030</b></p> <p>少年マンガ作品</p> <p>【原画】大友出版版『スカイホークダンディ』(1976年)/【原画】少年画報社版『スカイホークダンディ』(1987年)/【原画】『少年KING』1985年エンドレスサマー増刊号(少年画報社)/【原画】『少年KING』1984年夏の増刊号(少年画報社)/【原画】「スカイホークダンディ」設定画</p>	<p><b>R029</b></p> <p>少女マンガ作品</p> <p>【原画】「うちの兄貴」より1枚(『別冊少女コミック』1971年5月号, 小学館)/【原画】「鏡の中のマリィ」より1枚(新書館, 1979年)/【原画】「アナベル」より1枚(『セブンコミック』1979年8月, 小学館)/【パネル】1枚</p>	<p><b>R028</b></p> <p>高校・大学時代のもの その2</p> <p>【同人誌】「COMICSTRIPS MAGAZINE」1/【イラスト】9枚</p>	<p><b>R027</b></p> <p>高校・大学時代のもの その1</p> <p>【スケッチブック】1冊/【カット】12枚/【イラスト】4枚</p>	<p><b>R026</b></p> <p>作画グループ紹介</p> <p>【パネル】1枚/【同人誌】『グループ』創刊号(作画グループ, 1978年)/【同人誌】『グループ』20号(作画グループ, 1985年)/【同人誌】『グループ』50号(作画グループ, 1991年)/【同人誌】『グループ』55号(作画グループ, 1992年)/【同人誌】『グループ』72号(作画グループ, 1995年)/【同人誌】『UNION デラックス』12(作画グループ, 1987年)/【同人誌】『SSM』25号(作画グループ, 1971年)/【同人誌】『SSM』31号(作画グループ, 1972年)/【同人誌】『なまか』37号(作画グループ, 1980年)/【同人誌】『なまか』34号(作画グループ, 1979年)</p>	<p><b>R025</b></p> <p>プレ「超人ロック」</p> <p>【原画】プレ「超人ロック」扉イラスト(1967年)/【スケッチ】ノート1冊</p>